

平成 27 年 10 月 15 日

各 位

株 式 会 社 ア ク ロ デ ィ ア
代 表 取 締 役 社 長 堤 純 也
(コード番号：3823 東証マザーズ)
問 合 せ 先： 取 締 役 副 社 長 國 吉 芳 夫
電 話 番 号： (0 3) 5 7 9 3 - 1 3 0 0

(訂正)「平成 27 年 8 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

平成 27 年 10 月 15 日に開示いたしました「平成 27 年 8 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、記載の一部に誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所については、訂正前と訂正後をそれぞれ記載し、下線を付して表示しております。

記

3 ページ目

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財務状態に関する分析

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

(訂正前)

財務活動の結果得られた資金は 731 百万円(前年同期 435 百万円の収入)となりました。これは短期借入金の純減少額 83百万円及び平成 27 年 8 月 6 日に EVO FUND を割当先とし 1 株当たり 668.70 円で 350,000 株の第三者割当増資を実施した事によるのであります。

(訂正後)

財務活動の結果得られた資金は 731 百万円(前年同期 435 百万円の収入)となりました。これは短期借入金の増加額 84百万円及び平成 27 年 8 月 6 日に EVO FUND を割当先とし 1 株当たり 668.70 円で 350,000 株の第三者割当増資を実施した事によるものであります。

18 ページ目

5. 連結財務諸表

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

(訂正前)

連結注記表

1. 継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況

当連結会計年度末においては連結子会社がありませんので、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況については、個別注記表 1. 継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況をご参照ください。

2. 連結計算書類作成のための基本となる重要な事項

(訂正後)

削除

以上